

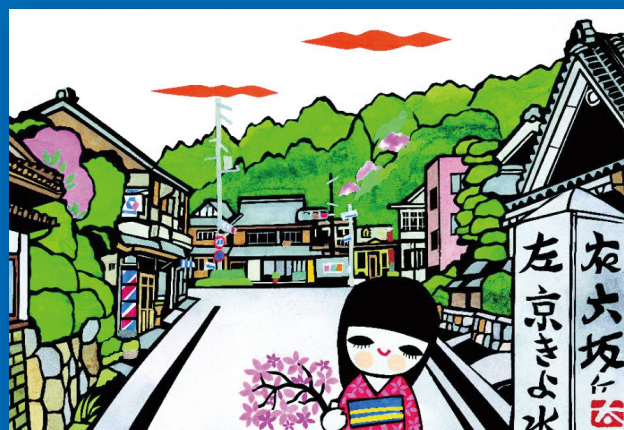
2017/1～2017/3

にっしん景況レポート

Vol.

4

2017/4



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、平成29年1～3月の景況の現状と平成29年4～6月期の見通しを調査する景況動向調査を実施しました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 平成29年1～3月の実績(3月については予想)
平成29年4～6月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の355社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 平成29年1～3月
前期 = 平成28年10～12月
前年同期 = 平成28年1～3月
来期 = 平成29年4～6月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	157	50	21	20	28	19	19
三木地区	53	16	11	6	7	9	4
神戸地区	145	23	23	15	36	25	23
業種合計	355	89	55	41	71	53	46



日新信用金庫

The Nisshin shinkin bank

● 今期の景況

今期（平成29年1月～3月）の全業種における業況判断D.I.は3.4となり、前期実績と比して0.3ポイントの低下となった。

売上額判断D.I.は前期比▲5.9、前年同期比2.3となり、前期実績と比してそれぞれ21.7ポイント、5.3ポイントの低下となった。収益判断D.I.は前期比▲2.5、前年同期比1.7となり、前期実績と比してそれぞれ17.7ポイント、11ポイントの低下となった。

販売価格判断D.I.は前期と比して3.1、仕入価格判断D.I.は前期と比して22.5と「上昇」と回答した企業の割合が多い結果となった。

資金繰り判断D.I.は前期比1.1となり、資金繰りを「楽」と感じている企業が資金繰りを「苦」と感じている企業を上回る結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲37.6となり、前期実績よりも6.8ポイント悪化し、依然人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期（平成29年4月～6月）の予想業況判断D.I.は6.5と今期実績3.4から3.1ポイント改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は18.4、予想収益判断D.I.は12.2となり、いずれも改善する見通しとなっている。

〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	24	69	179	67	14	353
回答割合	6.8%	19.5%	50.7%	19.0%	4.0%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 26.346\% - 22.946\% \div 3.4$$

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	3.7	3.4	6.5	販売価格(前期比)	9.3	3.1	6.8
売上額(前期比)	15.8	▲5.9	18.4	仕入価格(前期比)	21.5	22.5	24.6
売上額(前年同期比)	7.6	2.3	—	資金繰り(楽-苦)	1.1	1.1	▲2.3
収益(前期比)	15.2	▲2.5	12.2	人手不足(過剰-不足)	▲30.8	▲37.6	▲30.2
収益(前年同期比)	12.7	1.7	—				

〈平成29年1～3月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲3.2	6.0	▲23.8	▲31.6	▲17.9	15.8	26.3
三木地区	5.7	12.5	▲18.2	▲33.3	28.6	22.2	25.0
神戸地区	9.7	36.4	▲26.1	26.7	▲5.6	24.0	17.4
全地区	3.4	14.8	▲23.6	▲10.0	▲7.0	20.8	21.7

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は14.8となり、前期実績と比して1.0ポイント改善した。売上額判断D.I.は前期比1.1、前年同期比5.6となり、前期実績と比してそれぞれ21.9ポイント、6ポイントの低下となった。資金繰り判断D.I.は3.4となり、前期と比して6.9ポイント低下しているものの、資金繰りは「楽」と回答した企業の割合が多い結果となっている。雇用面では、人手不足判断D.I.が▲37.1となり、前期実績から9.2ポイント低下しており、人手不足感が引続き強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は5.7、予想収益判断D.I.は2.2となり、それぞれ今期実績から9.1ポイント、6.8ポイント低下する見通しとなっている。予想売上判断D.I.は11.2となり、10.1ポイント改善する見通しとなっている。

〈 製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	13.8	14.8	5.7	販売価格(前期比)	3.5	1.1	3.4
売上額(前期比)	23.0	1.1	11.2	仕入価格(前期比)	12.6	22.7	31.8
売上額(前年同期比)	11.6	5.6	—	資金繰り(楽-苦)	10.3	3.4	▲4.5
収益(前期比)	28.7	9.0	2.2	人手不足(過剰-不足)	▲27.9	▲37.1	▲25.8
収益(前年同期比)	17.4	4.5	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲23.6となり、前期実績と比して7.8ポイント低下した。売上額判断D.I.は前期比▲32.7、前年同期比▲7.4となり、前期実績と比してそれぞれ30.9ポイント、2.1ポイントの低下となった。資金繰り判断D.I.は▲1.9となり、前期と比して10.4ポイント改善したものの資金繰りは「苦しい」と回答した企業の割合が多い結果となっている。雇用面では▲25.9となり、前期実績から10.1ポイントの低下となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は0.0と今期実績から23.6ポイント改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は40.7、予想収益判断D.I.は34.0となり、それぞれ今期実績から73.4ポイント、50.7ポイントと大幅に改善する見通しとなっている。

〈 卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲15.8	▲23.6	0.0	販売価格(前期比)	15.8	1.9	18.9
売上額(前期比)	▲1.8	▲32.7	40.7	仕入価格(前期比)	21.1	14.8	18.9
売上額(前年同期比)	▲5.3	▲7.4	—	資金繰り(楽-苦)	▲12.3	▲1.9	3.8
収益(前期比)	▲7.0	▲16.7	34.0	人手不足(過剰-不足)	▲15.8	▲25.9	▲18.5
収益(前年同期比)	▲10.5	▲1.9	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲10.0となり、前期実績と比して7.5ポイント改善した。売上額判断D.I.は前期比▲14.6、前年同期比9.8となり、前期実績と比してそれぞれ32.1ポイントの低下、19.8ポイントの改善となっている。

資金繰り判断D.I.は▲14.6となり、前期と比して2.9ポイント改善したが、資金繰りは「苦しい」と回答した企業の割合が多い結果となっている。雇用面では▲22.0となり、前期実績から0.5ポイント改善している。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲7.5と前期実績から2.5ポイント改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は22.0、予想収益判断D.I.は17.1となり、それぞれ前期実績から36.6ポイント、36.6ポイントと大幅に改善する見通しとなっている。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲17.5	▲10.0	▲7.5	販売価格(前期比)	15.0	2.4	4.9
売上額(前期比)	17.5	▲14.6	22.0	仕入価格(前期比)	30.0	22.0	22.0
売上額(前年同期比)	▲10.0	9.8	—	資金繰り(楽-苦)	▲17.5	▲14.6	▲22.0
収益(前期比)	17.5	▲19.5	17.1	人手不足(過剰-不足)	▲22.5	▲22.0	▲17.1
収益(前年同期比)	2.5	▲9.8	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲7.0となり、前期実績と比して11.2ポイントの低下となった。売上額判断D.I.は前期比▲16.9、前年同期比▲7.0となり、前期実績と比してそれぞれ31.0ポイント、21.1ポイントの低下となっている。

資金繰り判断D.I.は▲8.5となり、前期と比して1.5ポイント低下し、資金繰りは「苦しい」と回答した企業の割合が多い結果となっている。雇用面では▲62.0となり、前期実績から11.3ポイントの低下となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は4.2と前期実績から11.2ポイント改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は16.9、予想収益判断D.I.は15.5となり、それぞれ前期実績から33.8ポイント、28.2ポイントと大幅に改善する見通しとなっている。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	4.2	▲7.0	4.2	販売価格(前期比)	8.5	7.0	2.8
売上額(前期比)	14.1	▲16.9	16.9	仕入価格(前期比)	19.7	23.9	22.5
売上額(前年同期比)	14.1	▲7.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲7.0	▲8.5	▲11.3
収益(前期比)	16.9	▲12.7	15.5	人手不足(過剰-不足)	▲50.7	▲62.0	▲52.1
収益(前年同期比)	21.1	▲5.6	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は20.8となり、前期実績と比して5.7ポイントの改善となった。売上額判断D.I.は前期比1.9、前年同期比3.8となり、前期実績と比してそれぞれ11.3ポイントの低下、5.7ポイントの改善となっている。

資金繰り判断D.I.は3.8となり、前期と比して3.7ポイント低下したものの、資金繰りは「楽」と回答した企業の割合が多い結果となっている。雇用面では▲39.6となり、前期実績から3.8ポイントの低下となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は17.0と今期実績から3.8ポイント低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は11.3で今期実績から9.4ポイント改善の見通し、予想収益判断D.I.は0.0で横ばいの見通しとなっている。

〈 建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	15.1	20.8	17.0	販売価格(前期比)	11.3	▲5.7	3.8
売上額(前期比)	13.2	1.9	11.3	仕入価格(前期比)	23.1	21.2	17.3
売上額(前年同期比)	▲1.9	3.8	—	資金繰り(楽-苦)	7.5	3.8	▲1.9
収益(前期比)	▲5.7	0.0	0.0	人手不足(過剰-不足)	▲35.8	▲39.6	▲32.1
収益(前年同期比)	1.9	7.5	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は21.7となり、前期実績と比して8.9ポイントの改善となった。売上額判断D.I.は前期比28.3、前年同期比13.0となり、前期実績と比してそれぞれ0.6ポイントの改善、18.9ポイントの低下となっている。

資金繰り判断D.I.は26.1となり、前期と比して4.8ポイントの改善となっている。雇用面では▲26.1となり、前期実績から0.6ポイントの低下となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は19.6と今期実績から2.1ポイント低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は13.0、予想収益判断D.I.は10.9となり、それぞれ今期実績から15.3ポイント、8.7ポイント低下する見通しとなっている。

〈 不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	12.8	21.7	19.6	販売価格(前期比)	6.4	13.3	11.1
売上額(前期比)	27.7	28.3	13.0	仕入価格(前期比)	32.6	31.1	31.1
売上額(前年同期比)	31.9	13.0	—	資金繰り(楽-苦)	21.3	26.1	26.1
収益(前期比)	36.2	19.6	10.9	人手不足(過剰-不足)	▲25.5	▲26.1	▲28.3
収益(前年同期比)	40.4	15.2	—				

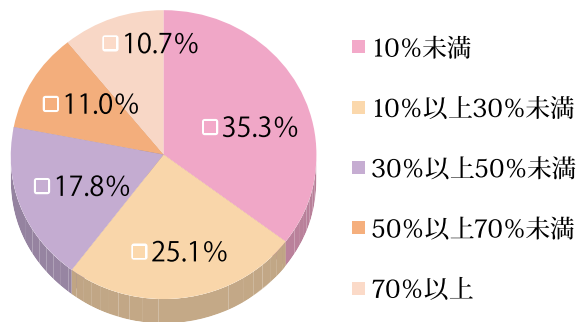
特別調査：人手不足下における中小企業の人材活躍策について

～女性の活躍に関して～

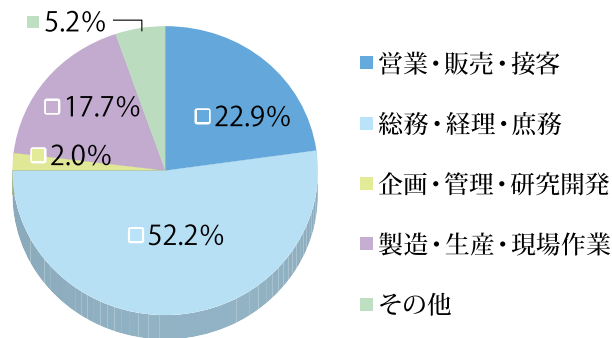
従業員（非正規含む、以下同様）に占める女性の割合については、「10%未満」が35.3%、「10%以上30%未満」が25.1%と多数を占めた。

女性がもっとも活躍している職務分野については、「総務・経理・庶務」が52.2%と全体の過半数を占め、「営業・販売・接客」が22.9%、「製造・生産・現場作業」が17.7%と続いた。

従業員数に占める女性の割合について



女性が最も活躍している職務の割合

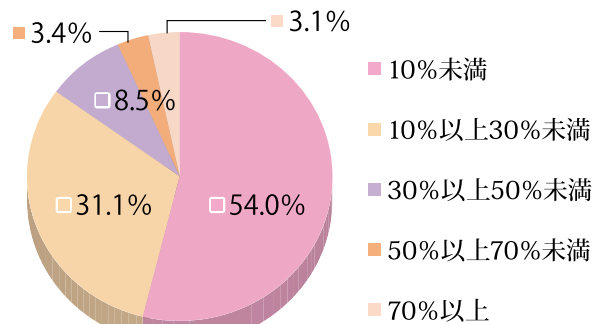


～高齢者の活躍に関して～

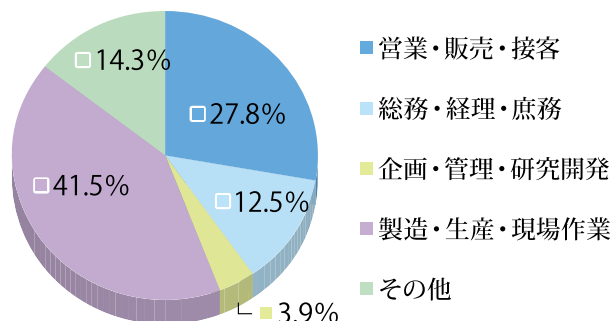
高齢者（ここでは60歳以上を想定）の割合については、「10%未満」が54.0%、「10%以上30%未満」が31.1%となった。

高齢者が最も活躍している職務分野については「製造・生産・現場作業」が41.5%ともっとも多く、以下「営業・販売・接客」が27.8%、「総務・経理・庶務」が12.5%と続いた。

従業員数に占める高齢者の割合について



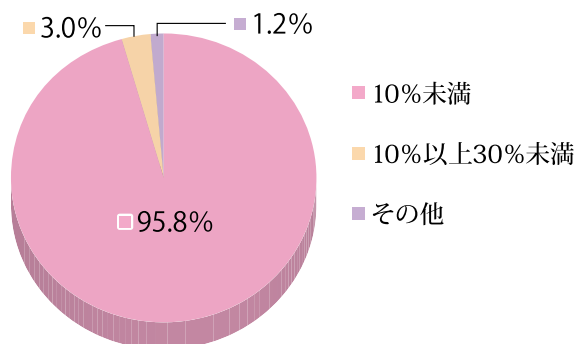
高齢者が最も活躍している職務の割合



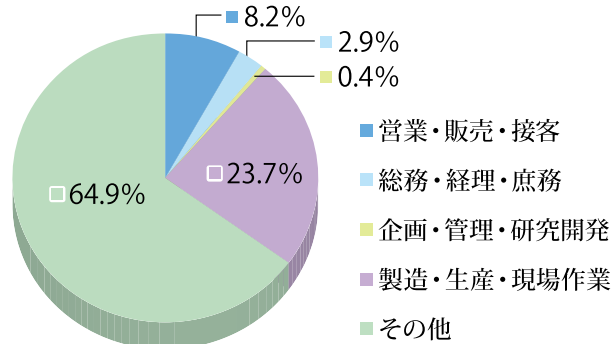
～外国人の活躍に関して～

外国人の割合については、10%未満が95.8%となり、大半の企業で外国人の活躍はあまり進んでいない状況となった。現状で外国人が最も活躍している職務分野については、「製造・生産・現場作業」が23.7%と最も多く、以下、「営業・販売・接客」が8.2%と続いた。

従業員数に占める外国人の割合について

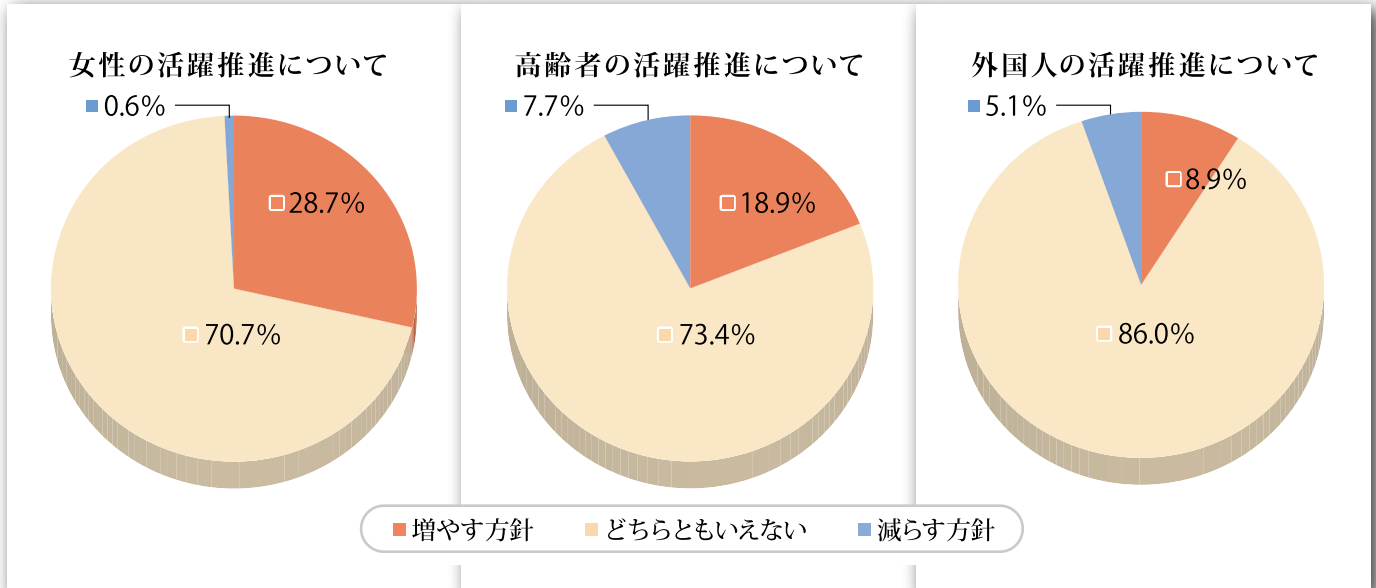


外国人が最も活躍している職務の割合



○ ～女性、高齢者、外国人の活躍推進に関して～

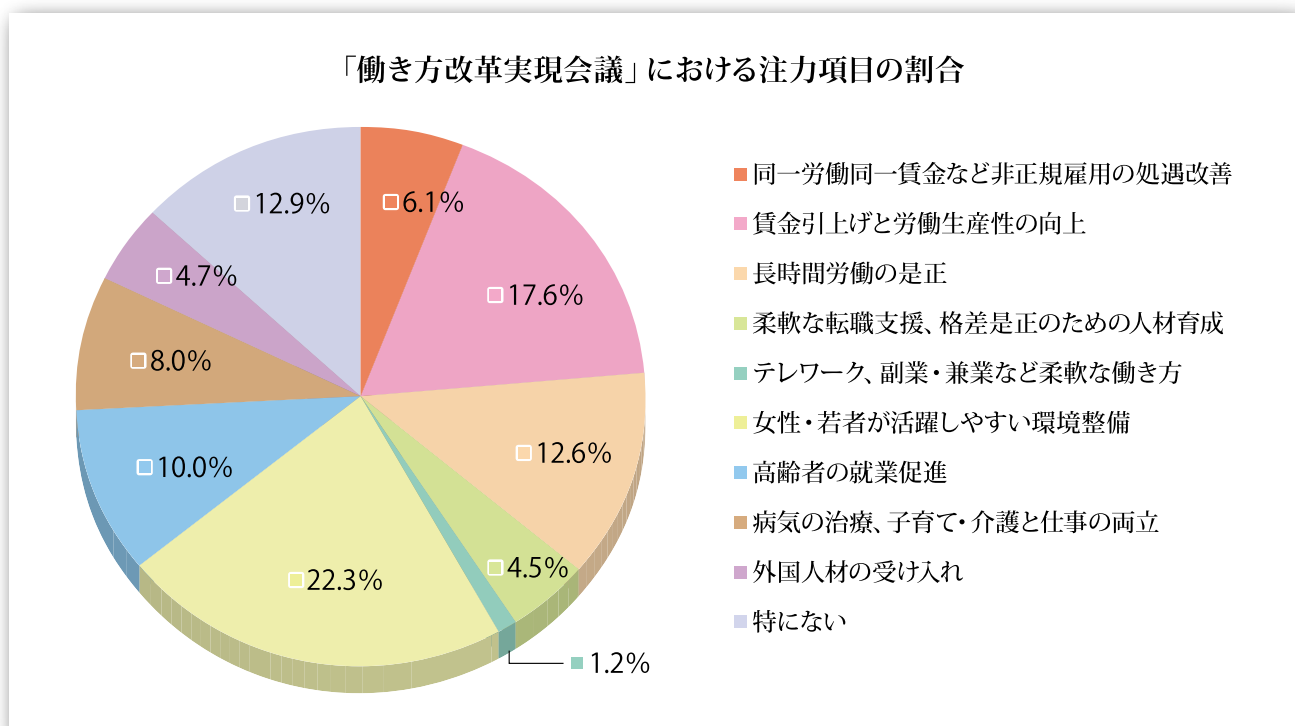
女性、高齢者、外国人の活躍推進にかかる今後の考え方については、「どちらともいえない」が女性（70.7%）、高齢者（73.4%）、外国人（86.0%）と最も高くなった。ただし、女性については「増やす方針」が28.7%、「減らす方針」が0.6%となり、今後、活躍の場が広がっていくことが期待できる。また、高齢者では「増やす方針（18.9%）」が「減らす方針（7.7%）」を上回ったが、外国人では「増やす方針（8.9%）」と「減らす方針（5.1%）」が拮抗した。



○ ～「働き方改革実現会議」における9項目の課題に関して～

政府が開催する「働き方改革実現会議」で検討されている課題に対して、今後、注力しようとしている取組みについては、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」が22.3%、「賃金引上げと労働生産性の向上」が17.6%、「長時間労働の是正」が12.6%と続いた。

当庫の景気動向調査でも人手不足判断D.I.は全業種で低いポイントとなっており、今後日本の労働人口が減少する中で、女性・若者が活躍するための環境整備を課題とする企業が多い結果となった。



イベント関連

経営に役立つ少人数制のセミナーを実施します!

当庫のお客様向けに以下のとおり経営に役立つ少人数制セミナーを実施します。詳しくはお取引店までお問合せください。

●「経営の自己診断をしてわが社の将来を考える」

- | | |
|---|---|
| ①日 時：平成29年5月17日(水) 14:00~17:00
場 所：日新信用金庫 三木支店 | ④日 時：平成29年8月23日(水) 14:00~17:00
場 所：日新信用金庫 兵庫支店 |
| ②日 時：平成29年6月14日(水) 14:00~17:00
場 所：日新信用金庫 神戸支店 | ⑤日 時：平成29年9月13日(水) 14:00~17:00
場 所：日新信用金庫 魚住支店 |
| ③日 時：平成29年7月12日(水) 14:00~17:00
場 所：日新信用金庫 江井ヶ島支店 | |

●「わが社の成長を支える人材育成の方法」

- | | |
|--|---|
| ①日 時：平成29年5月10日(水) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 本店7階会議室 | ④日 時：平成29年6月7日(水) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 藤原台支店 |
| ②日 時：平成29年5月12日(金) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 三木支店 | ⑤日 時：平成29年6月12日(月) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 兵庫支店 |
| ③日 時：平成29年5月22日(月) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 神戸支店 | ⑥日 時：平成29年6月21日(水) 14:00~16:00
場 所：日新信用金庫 魚住支店 |

商品関連

キャンペーン商品としてお取り扱いしております以下の商品も是非ご利用ください。

- ★ スーパー定期「超パワフル」(年金お受け取りのお客様対象)
- ★ スーパー定期「年金Jr.」(当庫で年金お受け取りをご予約いただいたお客様対象)
- ★ 子育て応援定期積金「夢すくすく」(18歳以下のお子様がおられるお客様対象)




このたびは、第4回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
 **0120-15-2489**

(受付時間) 平日午前9時から午後5時まで